



目次	
チャリティ映画のお誘い	1
ぶっちゃけスペシャル	2
貸付事業のご報告	3
スタッフひとことリレー	4
MONO チームよりお願い	4
寄付者のご紹介	4

10/14(土)
チャリティ映画会
無料 同日 2 回上映

第 6 回 一宮学園で映画を観よう！
「いしぶみ」



出演 綾瀬はるか
取材 池上彰
監督 是枝裕和



1 回目 お子様連れにオススメ

10:00 (受付 9:45) ~ 11:40

多少のザワザワはお互いさま。
肩身の狭い思いをしないでご覧いただけます。
授乳、おむつ替えの和室でも上映します。

2 回目

13:00 (受付 12:45) ~ 14:40

スピーチ&トーク は 16:30 まで

虐待、施設、若者の貧困に関心がある方にオススメ

映画のあとに、児童養護施設の子どもはどんなことに困っているのか一宮学園副施設長山口修平さんのスピーチがあります。参加者同士でトークをする時間も設けます。

~~~~~ こんな映画です ~~~~~

昭和 20 年 8 月 6 日は朝から暑い夏の日でした。この日、広島二中の一年生は建物解体作業のため、朝早くから本川の土手に集まっていました。端から、1,2,3,4,... と点呼を終えたその時でした。500 メートル先の上空で爆発した原子爆弾が彼らの未来を一瞬にして奪ったのです。少年たちは元気だった最後の瞬間、落ちてくる原子爆弾を見つめていました。あの日、少年たちに何が起こったのでしょうか・・・。

【お申込み方法】 当日受付もしますが、準備の都合上、事前にご連絡を下さい。

お電話で 080-6535-0977 (荒木)

メールで [hajimeno.1.2.3po@gmail.com](mailto:hajimeno.1.2.3po@gmail.com) (お名前・時間帯：1 回目か 2 回目か・人数)

## ぶっちゃけトークスペシャル開催

自立した後に大きくつまずくことがないように、在園している高校生を対象にした予防教育事業「ぶっちゃけトーク～ここを出てからのこと～」のスペシャル版です。アルバイトや部活に支障の少ない金曜日の夜の開催。26人の高校生と参加してくれました。

### 9月8日 【 黒岩<sup>くろいわ</sup>禅さんと3人の先輩たち 】

**講師：黒岩禅さん** 幼少期に父親から虐待を受ける。新聞配達のアリバイトをしていたが、父の失踪をきっかけに児童養護施設に入所。アルバイトをしていた TSUTAYA 加盟店で店長に起用され、驚異的な売り上げを記録。「伝説の店長」と呼ばれるまでになる。現在も現場で活躍中。

**先輩：小甲 竜太郎さん**（29）クロネコヤマト勤務。パパになったばかり。

**山本 美咲さん**（23）保育士。一人暮らし。

**田中 拓海さん**（21）奨学金を獲得、福祉関係の専門学校生。自立援助ホーム。

#### 第一部

##### 黒岩さんによる講演

まるでプロのバラエティタレントのような話術と人間力で、明るく楽しく場を盛り上げてくださいました。教えてくれたのは、誰もが今すぐに実践できる「世界を変える方法」。それは、体と言葉の使い方ひとつで、自分が生きる世界を大きく変えられるというもの。例えば、講演会や会議などで率先して最前列の席に座る、新聞配達で新聞を配るなら、敢えて「夕刊で一す！」と大きな声をかける、など。前向きに動いたその瞬間から、今がときめき、未来に恋をし、どんな過去も愛することができるようになること。みなさんも、ぜひ実践してみてください。



#### 第二部

##### 黒岩さんと先輩たちとのトークセッション、Q&A

OB・OGである3人が、施設入所時代に感じていたこと、親に対する今の気持ち、現在の生活で工夫していることなどを話しました。生き生きと暮らしている先輩たちの生の声は、在園生の心深くに届いたことでしょう。



貸付のご報告

いっぽではどのように貸付しているのか紙面の関係上簡単ではありますがご紹介致します。

平成 28 年 10 月～平成 29 年 8 月の貸付状況

| Walker | 貸付金額     | 事由 |
|--------|----------|----|
| Mさん    | 150,000円 | ニ  |
| Nさん    | 500,000円 | ハ  |
| Oさん    | 310,400円 | イ  |
| Pさん    | 350,000円 | イ  |
| Qさん    | 90,000円  | イ  |

- イ 生活費の困窮
- ロ 不適切な生活による困窮
- ハ 学費などのステップアップ
- ニ 新生活スタート時の費用  
(アパート契約など)

相談の申し入れがあると、いっぽの面談担当者2名が直接会ってじっくり話を聞きます。家賃の滞納、アパートの初期費用などで困っている場合が多いようです。そこに至った背景は実に様々ですが、本来なら親に手伝ってもらえば解決がつかことばかりに思えます。相談するタイミングを逃して問題が大きくなってしまいうケース、男の子と女の子では問題に違いがあるのか。これらについて、もう少し事例が増えたら検証をして、皆様にもご紹介していきたいと思ひます。

事由の《ロ.不適切な生活による困窮》では、本人のためにならないのであえて貸さないと判断するケースもありますが、どんな理由にせよ貸付すると決まったら必ず契約書を作成します。金貸し業ではないので手数料や利息は取りませんし保証人も立てません。けれど《寄り添い人》と称する人を立てます。これはいっぽ独特のスタイルでしょう。<sup>解説</sup>walker のことをよく知っている学園の職員に担ってもらい心の支えになっていただくのです。返済の方法は臨機応変、生活が安定してからスタートし毎月の返済額は walker に合わせた額にします。「返済できない月があっても構わないよ。でも自主的にその旨の連絡をするのですよ」と教えています。連絡を入れるなんて当たり前のことじゃないかと思われるでしょうが、実はこれができる walker の方が少ないのが現状です。それに対しては叱り飛ばすのではなく『よく頑張っているね。社会人の責任として次は連絡してね。

焦らないでコツコツやろう。ひとりじゃないよ』と根気強く伝えていきます。もちろん真面目に計画通り返済が出来ている walker もいますので、こちらは毎回頑張りを認め、褒め言葉を伝えます。いっぽでは、貸付をきっかけに社会人としてのいろいろを教え、社会に出て一人で頑張ってきた心細さや緊張した心へ支援することを大切にしています。

いっぽの貸付相談をしていると、私自身いかに家族に助けてもらったかということがよくわかります。社会に出たら誰でもそれなりのつまずきはあるでしょう。困ったときにすぐに相談、困るちょっと前に相談できたらもっといい。不安の気持ちの連絡先として選んでいただけるように学園にいる間からアプローチすることが重要だと考えています。それがいっぽが行う各種の予防事業の意図になります。

walker たちは皆様のご寄付がなかったらどうなっていたでしょう。危ない道にまっしぐらというケースを想像するとき、改めて皆様からのご寄付に感謝するわたしたちです。貸付については一時的にまとまったお金が必要になります。今後ともお力添いのほどよろしくお願い申し上げます。

<sup>解説</sup>walker とは

いっぽでは支援対象の若者のことをウォーカーと呼んでいます。

## いっぽスタッフ ひとこと！

### ◆是松たまきさん◆



「はじめのいっぽ」の活動を紹介する情報誌の記事に出会ったのは 2 年前の春。出来る事はわずかでも、気持ちがあれば良しーとして下さる会の温かい雰囲気  
に誘われ即入会、映画会のお手伝いが、私の「はじめのいっぽ」でした。  
そして今春は呼ばれた時だけ馳せ参じる『なんちゃって会員』から、自分の頭でいつ何をするか考える『MONO チーム』の一員になりました。  
たくさんの皆さまから戴くお気持ちのこもった寄付物品を保管し、必要時に退園生へ公平に分配できるように準備しておくチームです。

ところで、もし電車で座席を譲ってくれた方が自分の前にずっと立っていたら、貴方だったらどう思われますか？もちろん感謝の気持ちはあるものの、座っているのがいたたまれないような…。いっぽの物支援において、誰が、いつ、どんな準備をしたのかは知らなくても、退園した子どもたちの生活にその「物-MONO」が寄り添ってくれることを願って、このチームの活動を軌道に乗せたいと思います。

### ★ MONO チームよりお願い ★

12 月の『ふるさと宅配便』では次のものを募集しています。080-6535-0977 までご連絡を。  
ご飯パック、米、餅、缶詰、レトルト食品、使い捨てカイロ、ハンドクリームなど

皆様ありがとうございました

平成 29 年 5 月 25 日～8 月 30 日にいただいたご寄付（順不同・敬称略 末尾の数字は件数）  
映画協賛の皆様のご紹介は次号でいたします。

- ◆一般◆ 伏見美恵子 三輪瑛子 志津北部地区民生委員児童委員協議会  
一宮町更生保護女性会 匿名
- ◆ふとんプレゼンター◆ マルノ洋品店
- ◆ぶっちゃけトーク◆ 田中拓海②
- ◆物◆ 渡部明美 大迫美津江 匿名  
（電子レンジ、米、カーテン、ティファール、髭剃り）

### ●支援のお願い●

ゆうちょ銀行 口座番号 00170-8-663629 一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会  
★他金融機関からの振込用口座は 店 019 当座 0663629  
★ご寄付はいくらからでも結構です。

一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会  
〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮 389 番地一宮学園内  
事務局 電話 080-6535-0977（荒木）  
E-MAIL hajimeno.1.2.3po@gmail.com